Panasonic

取扱説明書

ソフトウェア（Printer Driver 編）

デジタル複合機用

WORKIO™

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
また、本書の内容は、お使いのパーソナルコンピューターの環境や、ネットワーク環境の基本的な知識や操作方法を習得されていることを前提に説明しています。

Microsoft 、MS-DOS、Windows 、Windows Server、Windows Vista、Internet Explorer、PowerPoint、Outlook は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft Corporation のガイドラインに従って画面写真を使用しています。

インテル、Intel ロゴ、Intel Inside ロゴ、Itanium、Pentium は、米国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

USB-IF のロゴは Universal Serial Bus Implementers Forum, Inc の商標です。

Mac、Mac OS、Macintosh、True Type、Apple は、米国 Apple Computer, Inc の登録商標です。

Novell, NetWare, intraNetWare, NDS は、米国 Novell, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。

PeerlessPage™ は Peerless Systems Corporation の商標です。
PeerlessPrint® と Memory Reduction Technology® は Peerless Systems Corporation の登録商標です。© 2005 PEERLESS Systems Corporation.

PCL は、米国ヒューレット・パッカード社およびその子会社の商標または登録商標です。

Adobe、Adobe ロゴ、PostScript、PostScript3、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。© 2005 Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社）

Universal Font Scaling Technology (UFST) および、そのすべての書体は Monotype Imaging 社よりライセンスを受けています。
ColorSet™ は米国の特許商標局で登録されている Monotype Imaging Inc. の登録商標であり、そして他の管轄区域で登録されている場合があります。
Monotype Imaging 社からライセンスしている ColorSet™ の技術により、生成および編集したカラープロファイルを使用しています。
© 2007 Monotype Imaging Inc.

その他の本書に記載されている会社名および製品名はそれぞれの各社の商標または登録商標です。
なお、本文中では ™、® マークは一部明記しておりません。

目　次

動作環境 4

プリンタードライバーの設定 6

- 用紙／カセットタブ 7
- デバイスタブ 8
- 基本タブ 9
- 出力タブ 16
- ジョブ名タブ 18
- 品質タブ 20
- 効果タブ 22
- プロファイルタブ 27
- サポートタブ 29
- プリンタードライバーの設定（SP-200, UF-A80/A78） 30
- プリンタードライバーの設定（UF-6010, UF-A500/A600） 34

プリント操作 38

トラブルシューティング 42

動作環境

・コンピューター本体　：IBM® PC/AT® 互換コンピューター（Intel® Pentium® 4 1.6 GHz以上のCPU を推奨）

・オペレーティングシステム：Microsoft® Windows® 2000（Service Pack 4 以降）日本語版 *1
Microsoft® Windows® XP（Service Pack 2 以降）日本語版 *2
Microsoft® Windows Server® 2003（Service Pack 1 以降）日本語版 *3
Microsoft® Windows Vista® 日本語版 *4
*ただし、以下のオペレーティングシステムには対応していません :
Microsoft® Windows Server® 2003 Enterprise Edition for Itanium®-based systems

・アプリケーション
ソフトウェア　：Microsoft® Internet Explorer® 6.0 Service Pack 1 以降

・システムメモリー　：オペレーティングシステムごとに、以下のシステムメモリーが必要です

Microsoft® Windows® 2000 日本語版	: 256 MB 以上
Microsoft® Windows® XP 日本語版	: 512 MB 以上
Microsoft® Windows Server® 2003 日本語版	
Microsoft® Windows Vista® 日本語版	: 1 GB 以上

・空きディスク容量　：300 MB 以上

・CD-ROM ドライブ　：ソフトウェアとユーティリティのインストールに必要

・インターフェース　：10 Base-T/100 Base-TX イーサネットポート、USB ポート、パラレルポート
（機種によって搭載されているインターフェースは異なります。本体付属の取扱説明書をご確認ください。）

*1 Microsoft® Windows® 2000 オペレーティングシステム（Windows 2000 と表記）
*2 Microsoft® Windows® XP オペレーティングシステム（Windows XP と表記）
*3 Microsoft® Windows Server® 2003 オペレーティングシステム（Windows Server 2003 と表記）
*4 Microsoft® Windows Vista® オペレーティングシステム（Windows Vista と表記）

メモ

プリンタードライバーの設定

プリンターに装備されたオプション機器の設定を行います。
プリンターがネットワーク（TCP/IP）に接続されている場合には、自動設定を利用して設定情報を得ることができます。

お知らせ：
デバイスオプションの設定を変更するには、アドミニストレーター（システム管理者）として Windows にログインする必要があります。

1 プリンタのダイアログボックスを開きます。

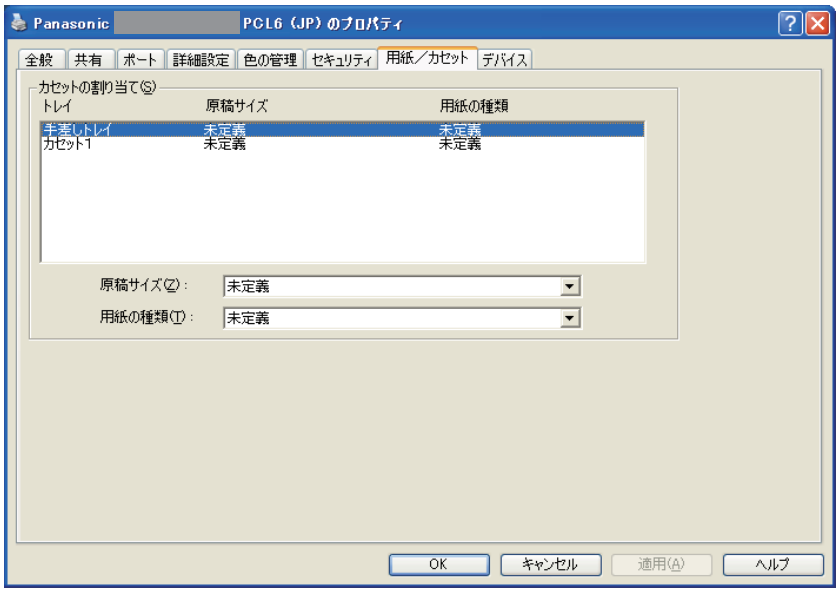
Windows XP/Windows Server 2003：**［スタート］メニュー** →（**［設定］**）→ **［プリンタと FAX］**
Windows 2000：**［スタート］メニュー** → **［設定］** → **［プリンタ］**
Windows Vista：**［スタート］メニュー** → **［コントロールパネル］** → **［プリンタ］**

2 プリンタと FAX（プリンタ）のウィンドウが開きます。
設定したいプリンタアイコンを右クリックし、**［プロパティ］**を選択します。

3 プリンタプロパティのダイアログボックスが開きます。

用紙 / カセット タブ

用紙サイズや出力する用紙サイズを特定のトレイに割り当てておけば、プリンターの印刷ミスやエラーを防ぐことができます。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

カセットへの割り当て
本機の**給紙方法**に**原稿サイズ**と**用紙の種類**を割り当てます。
カセットへの割り当てで**給紙方法**を選択して、割り当てる**原稿サイズ**と**用紙の種類**を選択します。

原稿サイズ
各トレイに割り当てる**原稿サイズ**を選択します。
原稿サイズを特定しない場合には、**未定義**を選択します。

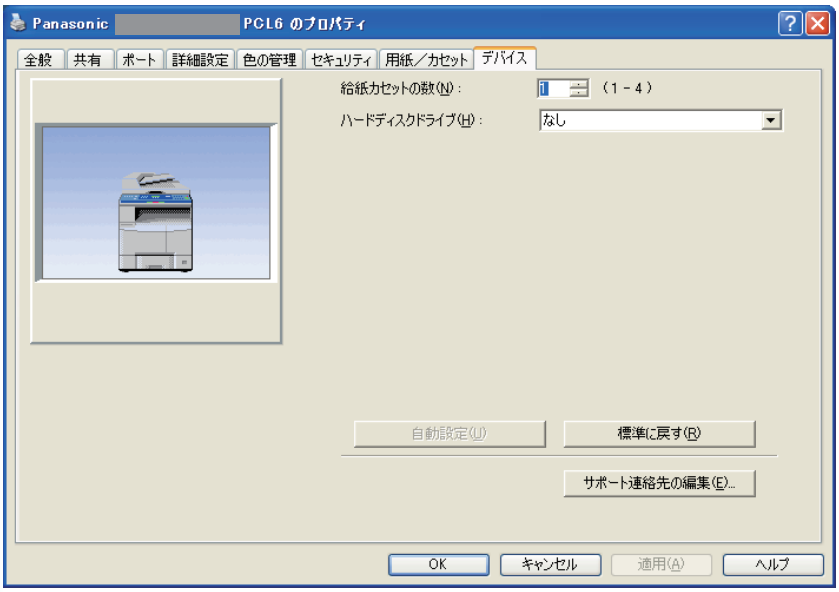
用紙の種類
各トレイに割り当てる**用紙の種類**を選択します。
用紙の種類を特定しない場合には、**未定義**を選択します。

お知らせ：

- この設定は、選択したトレイに異なる用紙がセットされている場合に、印刷ジョブを保留します。
  原稿サイズと**用紙の種類**の設定を有効にするには、**詳細設定**タブの**一致しないドキュメントを保留する**を選択する必要があります。

デバイス タブ

本機に装備されたオプション機器の設定を行います。
本機がネットワーク（TCP/IP）に接続されている場合には、**自動設定**を利用して設定情報を得ることができます。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

給紙カセットの数
本機の給紙カセットの数を選択します。

ハードディスクドライブ
ハードディスクユニットが装備されている場合には、**あり**を選択します。

自動設定(U)
本機がネットワーク（TCP/IP）に接続されている場合には、自動的にプリンターを検索して、設定情報を得ることができます。

お知らせ：
プリンターが正しくネットワーク接続されていることを確認します（TCP/IP のみ）。
このボタンは、**ポート**タブで**プリンタプールを有効にする**がオンに設定され、複数ポートが選択されている場合には使用できません。

標準に戻す(R)
デバイスの設定を、出荷時の状態に戻します。

サポート連絡先の編集(E)...
サポート タブで表示されるサポート情報を編集します。

基本 タブ

基本では、プリンターの基本的な設定を行います。

お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

印刷イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

プリンターステータス(P)...
Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

すべての設定を標準に戻す(R)
すべての設定を初期状態に戻します。

原稿サイズ / 出力する用紙サイズ
用紙サイズには、**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**の 2 種類があります。
原稿サイズは、ドキュメントを作成したときにアプリケーションで設定された用紙サイズが選択されます。
出力する用紙サイズは、実際にプリンターで使用する用紙サイズを選択します。
原稿サイズ、**出力する用紙サイズ**共に、**[ユーザー定義]** が選択できます。

お知らせ：
- **原稿サイズ**を変更すると、**用紙の種類**と**給紙方法**の設定が更新されます。

ユーザー定義(M)...

ユーザーが指定したサイズの用紙を登録、編集できます。
(PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合)
最大で 50 種類の登録ができます。

お知らせ:

- ユーザー定義サイズの用紙は、ログインしたユーザーごとに保存されます。
- 保存したユーザー定義サイズの用紙は、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。
- ユーザー定義サイズの用紙のファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーを再インストールすると自動的に認識されます。
- アプリケーションによっては用紙の設定を変えることでプリントできる場合があります。

原稿の向き

印刷するドキュメントの向きを選択します。

用紙の種類

使用する用紙の種類を選択します。

給紙方法

プリンターに用紙を供給するカセットを選択します。

自動選択	選択した用紙サイズにしたがって、該当する給紙カセットを自動的に選択します。同じ用紙サイズのカセットが複数ある場合には、上段に装備されたカセットから順番に選択されます。
手差しトレイ	手差しトレイ にセットされた用紙が供給されます。手差しトレイ には、本機でサポートされているサイズや用紙の種類がすべてセットできます。
カセット 1/ カセット 2 **カセット 3/ カセット 4**	選択したカセットから用紙が供給されます。

お知らせ:

- 本機の給紙カセットには規定サイズの用紙をセットしてください。
  規定外サイズの用紙をセットすると、**自動選択**を選択した場合に正しく印刷されません。
  また、**手差しトレイ**を選択した場合は、手差しトレイに用紙を正しくセットしてください。
- オプションの給紙ユニットを装備した場合は、プリンタードライバーの**デバイス**タブの**給紙カセットの数**を変更する必要があります。詳細については、「デバイス タブ」(8 ページ) を参照してください。
- 機種によりカセット 3 とカセット 4 はご使用いただけない場合があります。

カバーページ(C)...

（PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）

カバーページの印刷を設定できます。

設定するカバーページには、**前カバーページ**と**後ろカバーページ**があります。

カバータイプを**ブランク**または**印刷**に設定します。

ブランク ： 設定した**給紙方法**で白紙のカバーページを出力します。

印刷 ： 先頭または最終ページをカバーページとして指定した給紙方法で印刷します。

その他のページには、カバーページ以外の**用紙の種類**と**給紙方法**が選択できます。これらの設定は、**基本**タブの**用紙の種類**と**給紙方法**の設定と同じになります。

お知らせ：

- **出力**タブの**降順印刷**を選択した場合は、カバーページを使用できません。
- **基本**タブの**ポスター印刷**を選択した場合にはカバーページは設定できません。
- **基本**タブの**製本印刷**を選択した場合には、**後ろカバーページ**は設定できません。

両面印刷

両面印刷の方法を選択します。

片面印刷	片面印刷を行います。
両面（長辺とじ）	用紙の長辺でとじる向きに両面印刷を行います。
両面（短辺とじ）	用紙の短辺でとじる向きに両面印刷を行います。

お知らせ：

両面印刷は**用紙の種類**が**普通紙**、**上質紙**、**再生紙**の場合にのみ選択できます。

マージン（PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）

両面印刷を行う場合のとじ代の幅を設定できます。

設定できる範囲は、**0 － 50 ミリ**です。

レイアウト印刷

さまざまな印刷レイアウトを設定できます。各アイコンをクリックして、レイアウトの設定を行います。

1 枚に複数ページを印刷	1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合の設定を行います。
製本印刷	印刷した用紙を半分に折って冊子を作成する場合の設定を行います。
出力用紙にあわせて印刷	印刷するドキュメントを用紙に合わせて拡大 / 縮小します。
倍率	印刷するドキュメントを任意の倍率で拡大 / 縮小します。
ポスター印刷	1 ページのドキュメントを複数のページに分割して出力します。

■ 1 枚に複数ページを印刷

1 枚の用紙に複数のページを印刷する場合の設定を行います。テスト印刷を行ったり、用紙を節約して印刷する場合に便利な機能です。

1 枚に複数ページを印刷

1 枚の用紙に何ページを印刷するかを選択します。

2 ページ、**4 ページ**、**6 ページ**、**8 ページ**、**9 ページ**、**16 ページ**が選択できます。

ページの出力順序

ページの並び順を選択します。

枠線の印刷

ページ間の境界線を選択します。

実線	各ページの周囲に境界線を印刷します。
なし	境界線の印刷を行いません。

縦横混在原稿設定

印刷イメージを回転できます。

左に 90 度回転	印刷イメージを左に 90 度回転させます。
右に 90 度回転	印刷イメージを右に 90 度回転させます。
回転なし	印刷イメージを回転しません。 この場合は、画像は縮小して印刷されます。

出力する用紙サイズ

出力用紙サイズを選択します。

この設定は**基本**タブの**出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

■ 製本印刷

複数ページのドキュメントを小冊子として製本します。とじる単位を増やして、１つの冊子を複数に分割して出力できます。

とじ方

冊子のとじ位置を選択します。

	左とじ
	右とじ

とじる単位

冊子の構成単位（枚数）を選択します。

全部／**１枚**／**２枚**／**４枚**／**８枚** が選択できます。

とじ代

折り目から印刷範囲までのとじ代の幅を設定できます。設定できる範囲は、**０ ー ５０ ミリ**です。

印刷するアプリケーションで余白を設定した場合、この**とじ代**に余白の幅が追加されます。その結果**とじ代**の幅は、ここで設定した値より広くなってしまいますので注意してください。

縦横混在原稿設定

印刷イメージを回転できます。

左に 90 度回転	印刷イメージを左に 90 度回転させます。
右に 90 度回転	印刷イメージを右に 90 度回転させます。
回転なし	印刷イメージを回転しません。この場合は、画像は縮小して印刷されます。

出力する用紙サイズ

出力用紙サイズを選択します。

この設定は**基本**タブの**出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

■ 出力用紙に合わせて印刷

印刷するドキュメントを用紙に合わせて拡大 / 縮小します。たとえば、A3 サイズで作成されたドキュメントを A4 サイズの用紙に出力したい場合などに便利な機能です。

縦横比を維持する

	元のドキュメントの縦横比を維持したまま、拡大 / 縮小を行います。
	チェックを外すと、元のドキュメントは出力用紙サイズの縦横いっぱいになるように拡大 / 縮小されます。

印刷結果が歪むと困るような場合には、**縦横比を維持する**にチェックを付けて印刷します。

出力する用紙サイズ
出力用紙サイズを選択します。
この設定は**基本**タブの**出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

■ 倍率

印刷するドキュメントを拡大 / 縮小します。拡大 / 縮小したドキュメントを、用紙のどこに配置するかもあわせて選択できます。

変倍印刷
25-400% の範囲で、拡大／縮小率を設定します。

お知らせ：
原稿サイズの設定によっては、400% の拡大は設定できない場合があります。

ズーム出力位置
拡大 / 縮小した印刷イメージの配置を選択します。

出力する用紙サイズ
出力用紙サイズを選択します。
この設定は**基本**タブの**出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

■ ポスター印刷

1 ページのドキュメントを複数のページに分割して出力します。複数の用紙を貼り合わせて、用紙サイズ以上の大きさのポスターなどを作成する場合に便利な機能です。

スタイル

分割する用紙の枚数を選択します。**1 X 2 (2 X 1)**、**2 × 2**、**3 × 3**、**4 × 4** が選択できます。

お知らせ：

原稿サイズの設定によっては、選択できないスタイルがあります。

重ね代

用紙の貼り合わせに必要な重なり部分の幅を設定します。（0 - 50 ミリ）

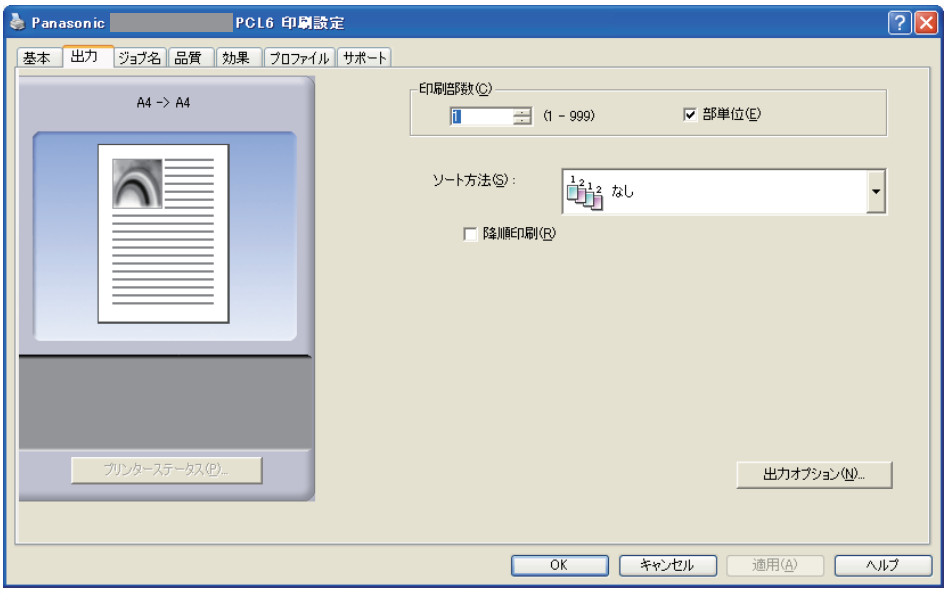
出力する用紙サイズ

出力用紙サイズを選択します。

この設定は**基本**タブの**出力する用紙サイズ**の設定と同じになります。

出力 タブ

出力では、印刷の出力設定を行います。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

印刷イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

プリンターステータス(P)...
Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

印刷部数
印刷部数を設定します。

部単位

	複数の部数を印刷する場合に、ドキュメントごとに出力します。たとえば、5 ページのドキュメントを3部印刷する場合に、1 ～ 5 ページを 3 回印刷します。
	複数の部数を印刷する場合に、同じページをまとめて出力します。たとえば、5 ページのドキュメントを 3 部印刷する場合に、1 ページを 3 回印刷し、次に 2 ページを 3 回 ... のように印刷します。

お知らせ：

出力オプション(N)... の**部数印刷制御**で**プリンタードライバー**が選択されている場合には、プリンタードライバーより部単位印刷が処理されます。詳細については 17 ページの " 出力オプション(N)... " を参照してください。

ソート方法

複数の部数を印刷する場合の出力方法を選択します。

なし	ソートせずに、前の部に重ねて出力します。
回転	部ごとに回転して出力します。
シフト	部ごとに位置をずらして出力します。

お知らせ：

- **シフト**は、プリンターにフィニッシャー（オプション）が装備されている場合のみ選択できます。
- **回転**は**基本**タブの**給紙方法**が**自動選択**に設定されている場合のみ有効です。
- **回転**は、同じサイズの用紙が 2 つの給紙カセットに、向き（縦／横）を変えてセットされている場合のみ選択できます。

降順印刷

ページの順番を逆にして（最終ページから）印刷します。

お知らせ：

- **降順印刷**は **1 枚に複数ページを印刷**、**製本印刷**、**ポスター印刷**が設定されている場合には選択できません。

出力オプション(N)...

部数印刷制御：

部単位がチェックされている場合に、部単位印刷をプリンターで行うか、プリンタードライバーで行うかを選択します。

- **プリンター：**
  部単位印刷をプリンターで行います。
- **プリンタードライバー：**
  部単位印刷をプリンタードライバーで行います。部単位印刷を処理するために十分なメモリーがプリンターに装備されていない場合には、この設定を選択します。

お知らせ：

- 部単位印刷を**プリンタードライバー**で行う場合には、印刷処理に時間がかかることがあります。
- **基本**タブの**カバーページ**で**前カバーページ**または**後ろカバーページ**を指定すると、**プリンタードライバー**は選択できません。（11 ページ参照）。

印刷前チェック：

印刷前にプリンターの状態を確認します。
プリンターが印刷できない状態の場合には、警告メッセージを表示します。

白紙も印刷：

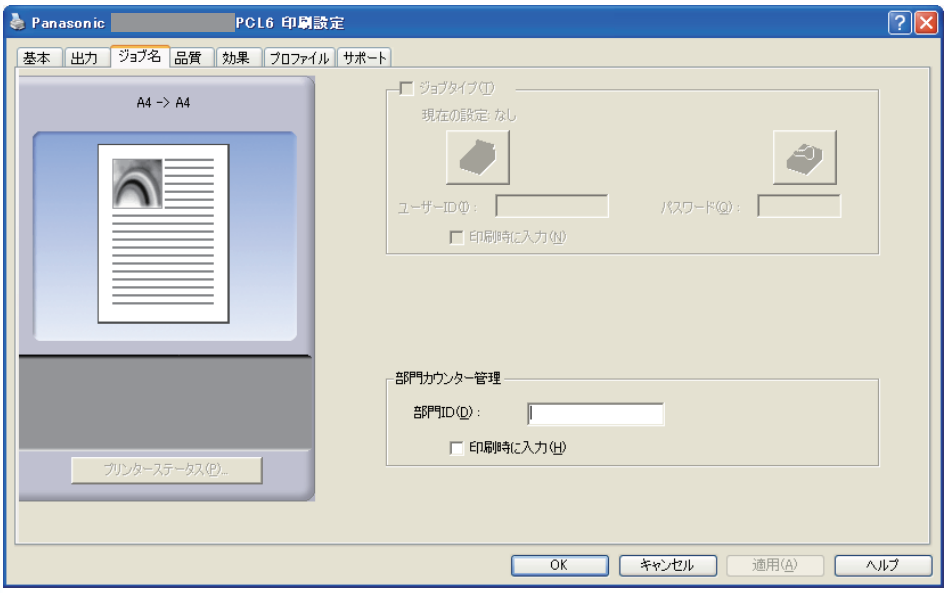
空白ページの出力を有効にします。

お知らせ：

- **白紙も印刷**は、**基本**タブで**両面印刷**、**1 枚に複数ページ印刷**、**製本印刷**が設定されている場合には選択できません。（11-13 ページ参照）。

ジョブ名 タブ

ジョブ名タブで印刷ジョブの設定と確認を行います。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

印刷イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

プリンターステータス(P)...

Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

ジョブタイプ
ドキュメントの保存先は２種類あります。
ジョブタイプをチェックすると、出力したドキュメントをこれらに保存し、必要に応じて印刷できます。保存したドキュメントは、本機のコントロールパネルを操作して印刷できます。保存したドキュメントの印刷方法については、**メールボックス / セキュリティボックス印刷**（40 ページ）を参照してください。

メールボックス	ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された**メールボックス**に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから**ユーザー ID** を入力して、**メールボックス**の内容を印刷できます。
セキュリティーボックス	ドキュメントのデータを、ユーザーごとに作成された**セキュリィティーボックス**に保存しておくことができます。ユーザーは、本機のコントロールパネルから**ユーザー ID** と**パスワード**を入力して、**セキュリティーボックス**の内容を印刷できます。

お知らせ：

- **ジョブタイプ**を利用するには、本機に**ハードディスクユニット**が装備され、**デバイス**の**ハードディスクドライブ**が**あり**に設定されている必要があります。詳細については、**デバイス**タブ（8 ページ）を参照してください。
- **ユーザー ID** には、最大 8 桁の数字を設定します。
- **パスワード**には、4 桁の数字を設定します。
- **ジョブ名**タブの各項目で**「印刷時に入力」**にチェックを付けると、印刷するときに**ユーザー ID** と**パスワード**を入力できます。

部門カウンター管理

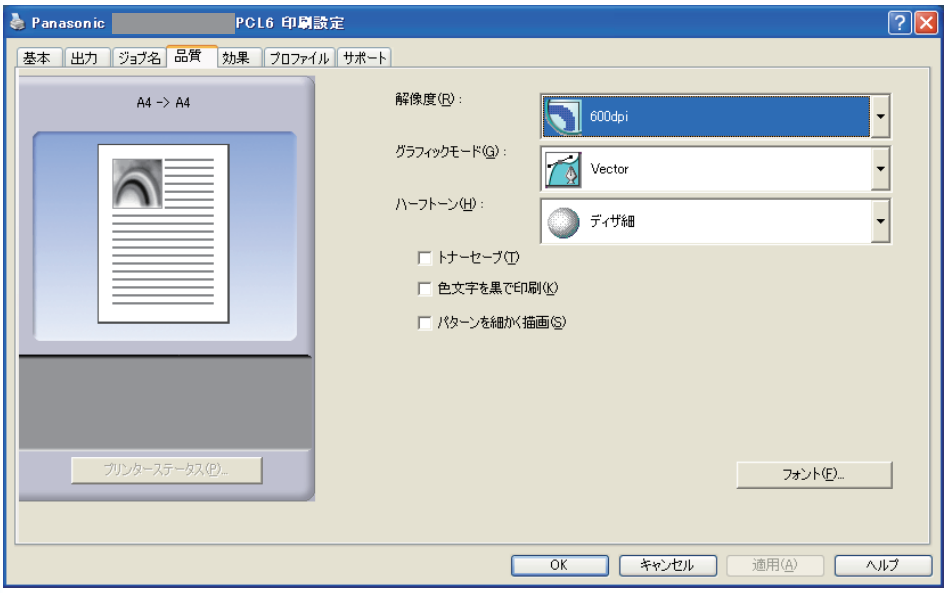
プリンターが部門管理されている場合には、印刷には**部門 ID** の入力が必要になります。出力する印刷ジョブの**部門 ID** を設定しておくことができます。RFID カードリーダー（KU-G2153CT）装着時、IC カード認証で部門管理されている場合、IC カードの ID を部門 ID に設定することによって、IC カードを認証できます。
部門 ID は、システム管理者により管理されています。

お知らせ：

- **「印刷時に入力」**にチェックを付けると、印刷するときに**部門 ID** を入力できます。

品質 タブ

品質では、印刷品質の設定を行います。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

印刷イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、印刷イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

プリンターステータス(P)...

Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

解像度
印刷の解像度を指定します。
解像度を高くすると印刷の質は向上しますが、印刷に時間がかかります。

1200 dpi	1200x1200 dpi の解像度で印刷します。
600 dpi	600x600 dpi の解像度で印刷します。
300 dpi	300x300 dpi の解像度で印刷します。

グラフィックモード

Vector	線情報をグラフィックデータとして処理します。
Raster	すべての情報をビットマップデータとして処理します。

お知らせ：
- 標準プリンタードライバーにはこの機能はありません。

ハーフトーン
ハーフトーンの品質を、**ふつう**、**ディザ細**、**ディザ粗**に設定します。
（標準プリンタードライバーの場合、なし、ディザ（画質優先）、ディザ（速度優先））

コントラスト（標準プリンタードライバーの場合）
用紙に印刷されるドットの鮮明度を調節します。

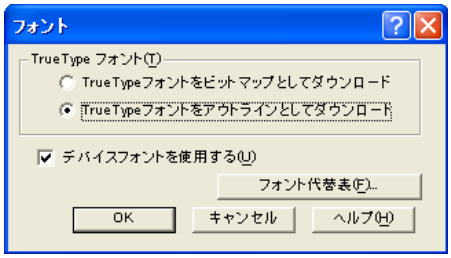
トナーセーブ
トナーセーブを選択すると、印刷の色が全体的に薄くなります。印刷品質が重要でないドキュメントや、テスト印刷などに使用してください。

色文字を黒で印刷
すべての文字を黒で印刷します。白黒印刷では、色付きの文字は薄く印刷されます。白黒印刷で、文字を読みやすくしたい場合に設定してください。

お知らせ：
- 画像や図形によって表現された文字には、影響を与えません。
- 文字の色が白のとき、この標準プリンタードライバーでは黒に変換されません。
- PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーでは、［すべての文字を黒で印刷］を選択すると、文字の色が黒に変換されます。
  印刷するドキュメントの背景が黒の場合は、このチェックボックスをオフにしてください。
- 標準プリンタードライバーでは、ハーフトーンが**「ディザ（速度優先）」**に設定されている場合、この機能は利用できません。

パターンを細かく描画（PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）
ファイルおよびパターンの印刷結果が予想とは異なる場合に、このチェックボックスを変更してください。

フォント(F)...（PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーの場合）
フォント設定を変更します。



TrueType フォント：
TrueType® フォントのダウンロードについて設定します。

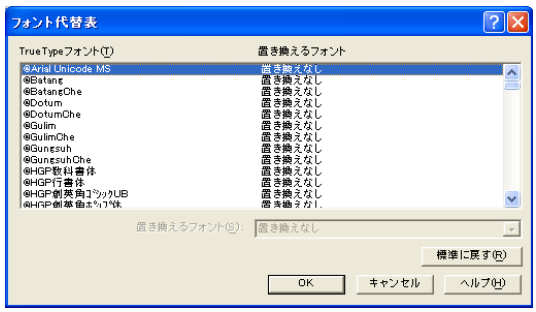
TrueType® フォントをビットマップとしてダウンロード	**TrueType® フォント**をビットマップとしてダウンロードします。
TrueType® フォントをアウトラインとしてダウンロード	**TrueType® フォント**をアウトラインとしてダウンロードします。印刷するドキュメントに大きなフォントの文字がたくさん含まれる場合、印刷データの量を減らすことができます。

お知らせ：
- 文字の種類によっては、**TrueType® フォントをアウトラインとしてダウンロード**が選択されている場合でも、ビットマップとしてダウンロードされることがあります。

デバイスフォントを使用する：
ドキュメントで使用されているフォントが本機に内蔵されている場合は、プリンター内蔵フォントを使用します。フォントをダウンロードせずに、文字コードのみが送られるため、高速印刷が可能になります。

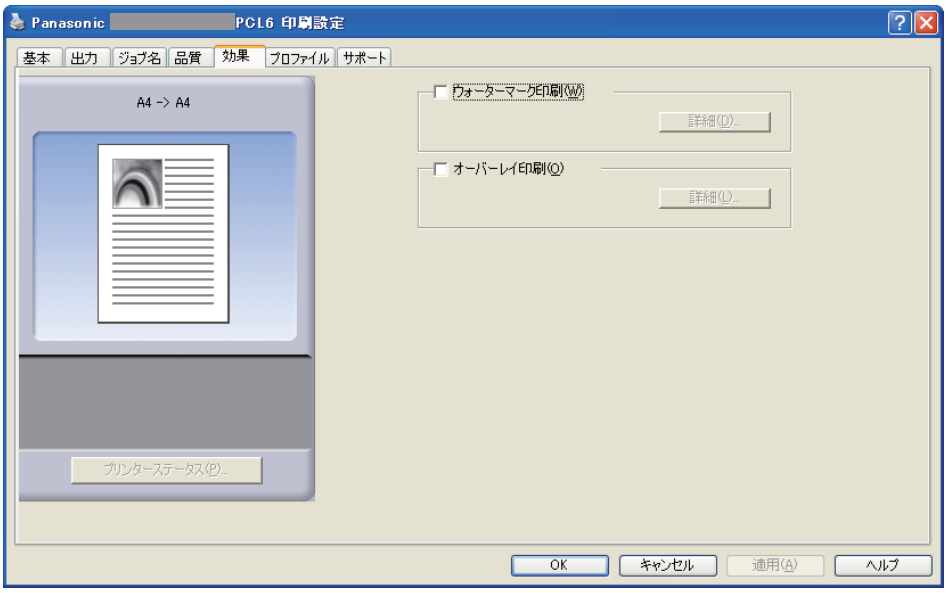
お知らせ：
- ドキュメントで使用されているフォント名が本機内蔵フォント名と一致する場合でも、フォントの形状は若干異なる場合があります。編集画面の表示と印刷結果を完全に一致させる必要がある場合には、**デバイスフォントを使用する**のチェックを外してください。

フォント代替表
コンピューターにインストールされている True Type® フォントを、デバイスフォントに置き換えます。



効果 タブ

印刷するドキュメントに**ウォーターマーク印刷**（文字）や**オーバーレイ印刷**（図形や画像など）を追加できます。各チェックボックスをクリックして、詳細を設定します。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

用紙イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、用紙イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

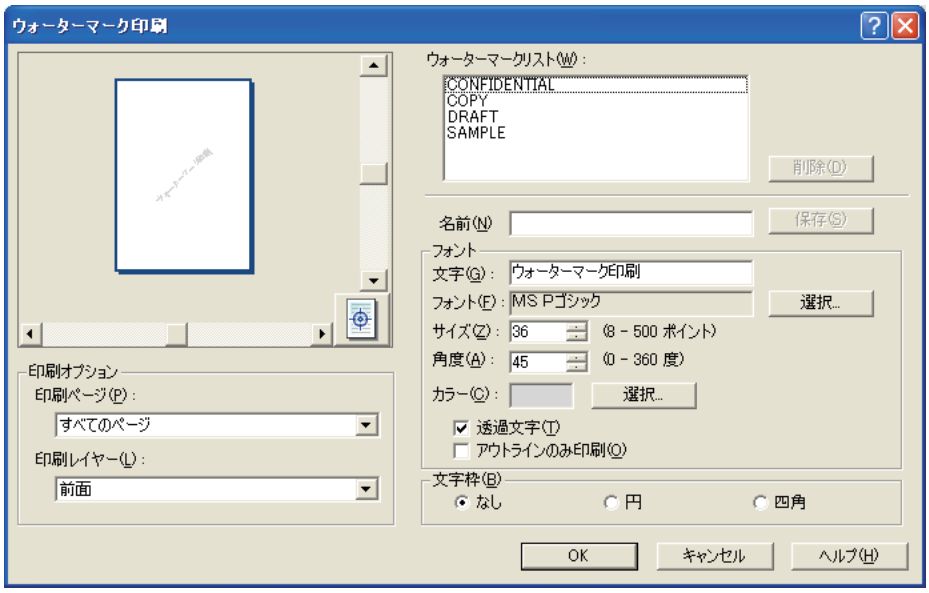
プリンターステータス(P)...
Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

ウォーターマーク印刷
ウォーターマークの設定を行います。**ウォーターマーク印刷**をクリックして設定ウィンドウを開きます。（設定の変更は **詳細(D)...** をクリックします。（23 ページ参照））

オーバーレイ印刷
オーバーレイの設定を行います。**オーバーレイ印刷**をクリックして設定ウィンドウを開きます。
（設定の変更は **詳細(D)...** をクリックします。（25 ページ参照））

■ ウォーターマーク印刷

選択したテキストをドキュメントの前面または背景に印刷します。ウォーターマークを印刷するページの設定も可能です。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

プレビュー

選択したウォーターマークのプレビューを表示します。（スクロールバーまたは、プレビュー画面をクリックすると選択したウォーターマークを任意の位置に移動できます）

中央に配置

ウォーターマークをページの中央に配置します。

印刷ページ

ウォーターマークを印刷するページを指定します。

すべてのページ	すべてのページにウォーターマークを印刷します。
1ページ目のみ	先頭ページのみにウォーターマークを印刷します。
1ページ目以外すべて	先頭ページ以外のすべてのページにウォーターマークを印刷します。
奇数ページ	奇数ページにウォーターマークを印刷します。
偶数ページ	偶数ページにウォーターマークを印刷します。

印刷レイヤー

ドキュメントの**背面**／**前面**のどちらにウォーターマークを印刷するかを選択します。

背面	ドキュメントの背面にウォーターマークを配置します。
前面	ドキュメントの前面にウォーターマークを配置します。

ウォーターマークリスト

作成されたウォーターマークの一覧を表示します。配置するウォーターマークを選択すると、プレビューに表示されます。

削除(D)

選択したウォーターマークを一覧から削除します。

名前

ウォーターマーク名を入力します。
最大 31 文字（半角）が入力できます。

保存(S)

名前に入力したウォーターマーク名が現在の設定に保存されます。
保存したウォーターマークは、**ウォーターマークリスト**に表示されます。

文字
ウォーターマークとして印刷する文字を入力します。
最大 63 文字（半角）が入力できます。

フォント
ウォーターマークのフォントを選択します。
選択... をクリックすると、フォント選択のダイアログボックスが表示されます。

サイズ
（8-500 ポイント）の範囲でウォーターマークのサイズを設定します。

角度
ウォーターマークのフォントの傾き**（0-360 度）**を設定します。

カラー
ウォーターマークの色を選択します。
選択... をクリックすると、色選択のダイアログボックスが表示されます。

透過文字
ウォーターマークを半透明にして、背面にあるドキュメントが見えるようにします。

アウトラインのみ印刷
ウォーターマークの文字を輪郭で表示します。

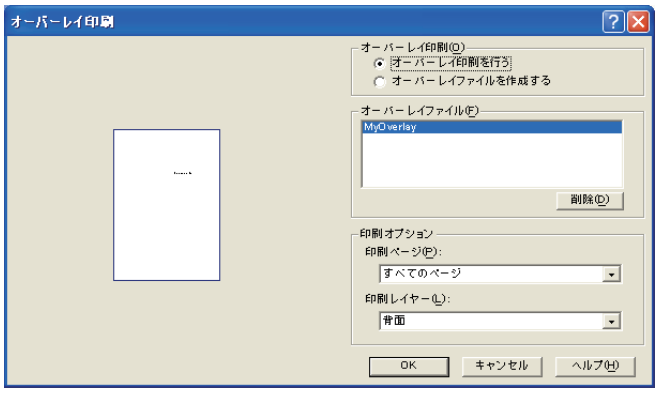
文字枠
ウォーターマークに外枠を設定できます。

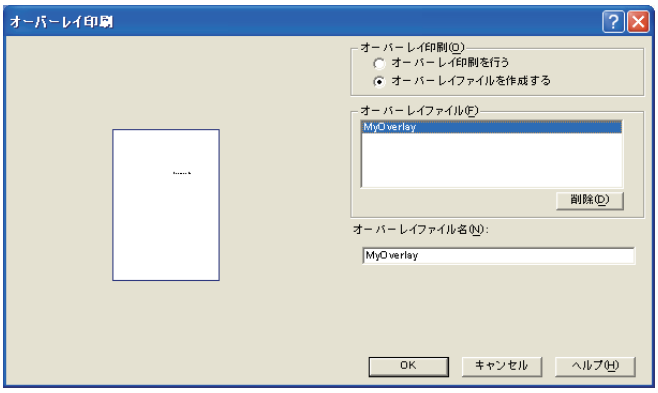
なし	外枠を作成しません。
円	外枠を円で作成します。
四角	外枠を四角で作成します。

お知らせ：
- ウォーターマークは、ログインしたユーザーごとに保存されます。他のユーザーが作成したウォーターマークは、一覧には表示されません。
- ウォーターマークは、**基本**タブで［ポスター印刷］の設定を行った場合は使用できません（15 ページ参照）。
- 保存したウォーターマークリストは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているウォーターマークリストが自動的に認識されます。
- ウォーターマークの名前には、以下の記号は使用できません。
  / * ? : ; . " < > | ¥
- ウォーターマーク印刷機能を使用する場合は、**品質**タブの、**ハーフトーン**で**ディザ**を選択します。**品質**タブの、**ハーフトーン**で**ディザ**（速度優先）を選択した場合は透過文字、アウトラインのみ印刷、文字枠の機能は使用できません。
- ウォーターマーク印刷機能を使用する場合は、**品質**タブの、**グラフィックモード**で **Vector** を選択します。**Raster** を選択した場合はアウトラインのみ印刷、文字枠の機能は使用できません。

■ オーバーレイ印刷

ドキュメントの前面、または背面に、文字や図形、画像など（オーバーレイ）を印刷します。ドキュメントに、会社名やロゴなどを追加したい場合に利用できます。





お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

プレビュー
選択したオーバーレイのプレビューを表示します。
プレビューはオーバーレイが作成されるまで表示されません。

オーバーレイ印刷を行う
ファイルを選択してオーバーレイを印刷します。

オーバーレイファイルを作成する
新たなオーバーレイファイルを作成します。先頭ページがオーバーレイとして保存されます（印刷は行われません）。

オーバーレイファイル
作成されたオーバーレイファイルの一覧を表示します。
配置するオーバーレイを選択すると、プレビューに表示されます。

削除(D)
選択したオーバーレイファイルを一覧から削除します。

印刷ページ
オーバーレイを印刷するページを指定します。

すべてのページ	すべてのページにオーバーレイを印刷します。
1ページ目のみ	先頭ページのみにオーバーレイを印刷します。
1ページ目以外すべて	先頭ページ以外のすべてのページにオーバーレイを印刷します。
奇数ページ	奇数ページにオーバーレイを印刷します。
偶数ページ	偶数ページにオーバーレイを印刷します。

印刷レイヤー
ドキュメントの**背面**／**前面**のどちらにオーバーレイを印刷するかを選択します。

背面	ドキュメントの背面にオーバーレイを配置します。
前面	ドキュメントの前面にオーバーレイを配置します。

オーバーレイファイル名

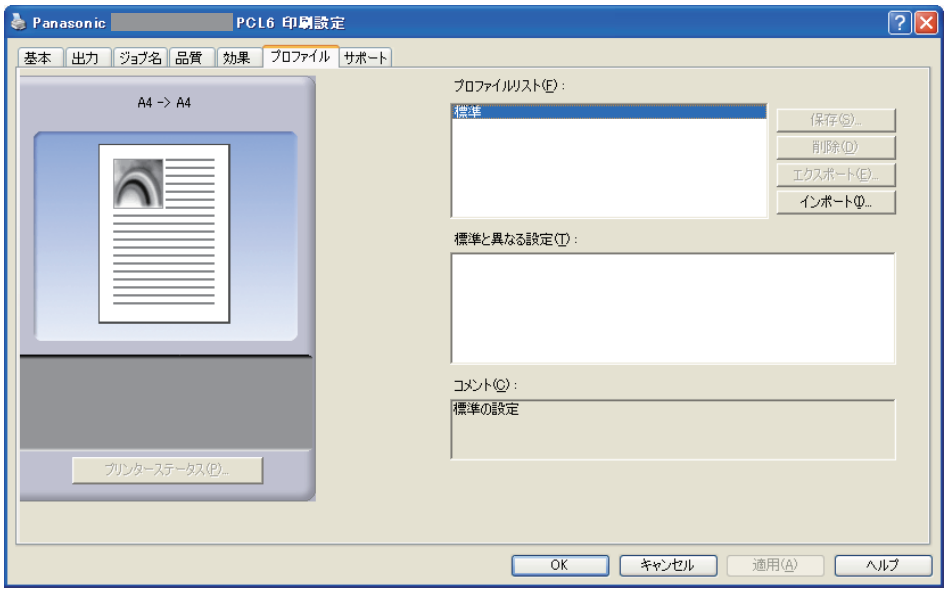
オーバーレイファイル名を入力します。最大 63 文字（半角）が入力できます。

お知らせ：

- オーバーレイファイル名 には、以下の記号は使用できません。
  * ? : ; . " < > | ¥
- オーバーレイは、ログインしたユーザーごとに保存されます。他のユーザーが作成したオーバーレイは、一覧には表示されません。
- オーバーレイは、**基本**タブで［ポスター印刷］の設定を行った場合は使用できません（15 ページ参照）。
- 保存したオーバーレイファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているオーバーレイファイルが自動的に認識されます。

プロファイル タブ

現在のプリンター設定を「プロファイル」として保存できます。よく使う設定を保存しておくと、使いたいときに簡単に再設定できます。複数の設定を必要に応じて使い分けたいときに、便利な機能です。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

原稿サイズ
現在の**原稿サイズ**と**出力する用紙サイズ**が表示されます。

用紙イメージ
現在の印刷設定をイメージで表示します。設定した項目は、用紙イメージの下にアイコンで表示されます。

アイコン
現在の印刷設定をアイコンで表示します。設定した内容は、アイコンの上に印刷イメージとして表示されます。

プリンターステータス(P)...
Device Monitor を開いて、ネットワークプリンターの状態を確認します。このボタンは、本機がTCP/IP ネットワークに接続されている場合に利用できます。

プロファイルリスト
作成されたプロファイルの一覧を表示します。
標準は出荷時の設定、**タイトルなし**は現在の設定のプロファイルを表しています。

保存(S)...
現在の設定を保存します。保存時には、プロファイル名とコメントを入力できます。すでに存在するプロファイル名と同じ名前を指定した場合は、プロファイルは上書きされます。
プロファイル名には最大 31 文字（半角）、コメントには最大 127 文字（半角）が指定できます。
オプションで、**原稿サイズと原稿の向きは保存しない**を選択した場合には、これらの設定はプロファイルには含まれません。通常、これらはアプリケーションによって設定されますので、プロファイルの保存ではこれらをチェックしておくことをお勧めします。

お知らせ：
- **標準**、**タイトルなし**を上書きすることはできません。
- プロファイルは、ログインしたユーザーごとに保存されます。
  他のユーザーが作成したプロファイルは、一覧には表示されません。
- 保存したプロファイルは、PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーをアンインストールしても削除されません。PCL 6 エミュレーションプリンタードライバーまたは標準プリンタードライバーを再インストールすると、保存されているプロファイルが自動的に認識されます。

削除(D)

選択したプロファイルを一覧から削除します。
削除したプロファイルの設定は、変更するまで**タイトルなし**に保持されます。

お知らせ：
標準、タイトルなしを削除することはできません。

エクスポート(E)...

選択したプロファイルをファイルとして出力します。

お知らせ：
標準、タイトルなしをエクスポートすることはできません。

インポート(I)...

選択したプロファイルを読み込んで、一覧に追加します。

標準と異なる設定

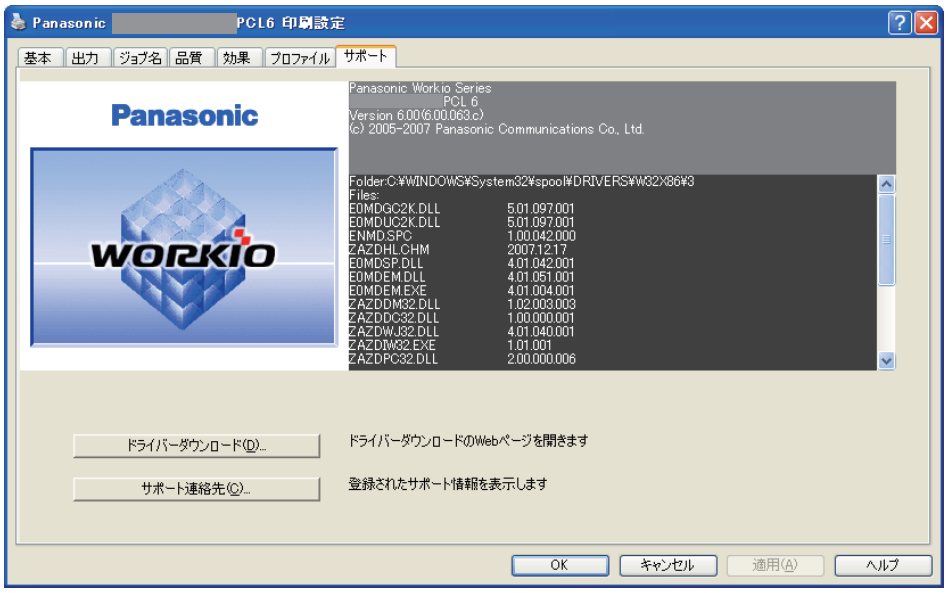
現在の設定を**標準**（出荷時設定）と比較して、異なる設定を表示します。

コメント

選択したプロファイルのコメントを表示します。

サポート タブ

プリンタードライバーのバージョンや、さまざまなサポート情報を表示します。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、
ご使用の機種によって
異なります。

バージョン情報

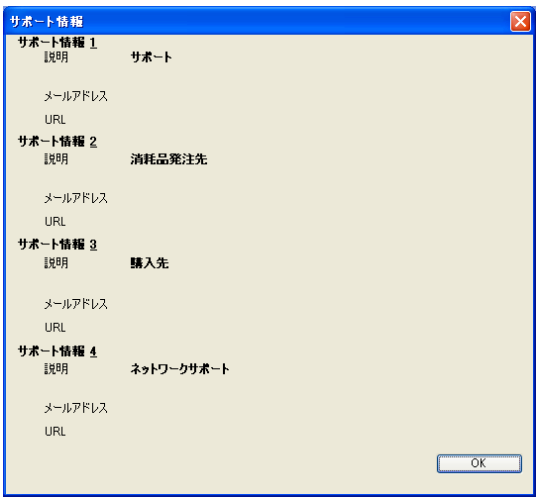
プリンタードライバーや各設定ファイルのバージョンを表示します。

ドライバーダウンロード(D)...

ブラウザーを開いて、パナソニックのダウンロードサイトに接続します。最新のドライバーをダウンロードすることができます。

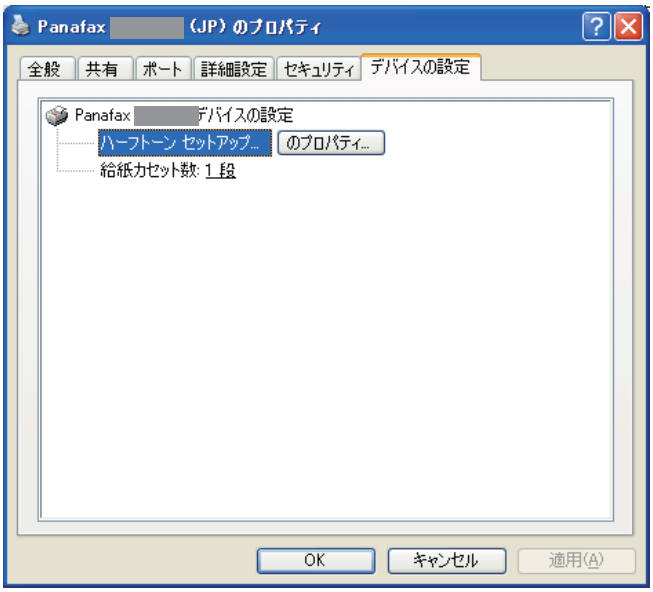
サポート連絡先(C)...

ドライバーに登録されたサポート情報を表示します。



プリンタードライバーの設定（SP-200, UF-A80/A78）

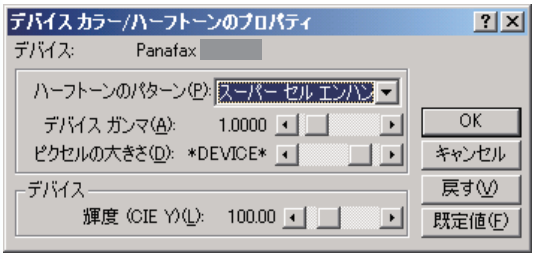
■ デバイスの設定 タブ



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

ハーフトーンセットアップ のプロパティ...

デバイスハーフトーン（プリンター固有のハーフトーン）の表現方法を設定します。印刷データの内容や好みにあわせて選択します。



- **ハーフトーンのパターン**
  ハーフトーンに使用するピクセルの大きさを選択します。
  数値が大きいほど印刷する画像のきめは粗くなりますが、反面、広い面積の印刷には適しています。
  エンハンスパターンは、同じピクセル数でより高解像度の印刷が可能ですが、印刷する画像との関係で、不自然な線やパターン、モアレなどが発生することがあります。
- **デバイスガンマ**
  印刷イメージのガンマ（色の強弱）を調整します。
- **ピクセルの大きさ**
  印刷イメージの濃度を調整します。スライドバーを操作して、ピクセルの大きさを指定します。実サイズをインチで指定する方法と、プリンター解像度との割合（パーセント）で指定する方法のどちらかが選択できます。
- **輝度 (CIE Y)**
  印刷イメージの輝度を調整します。

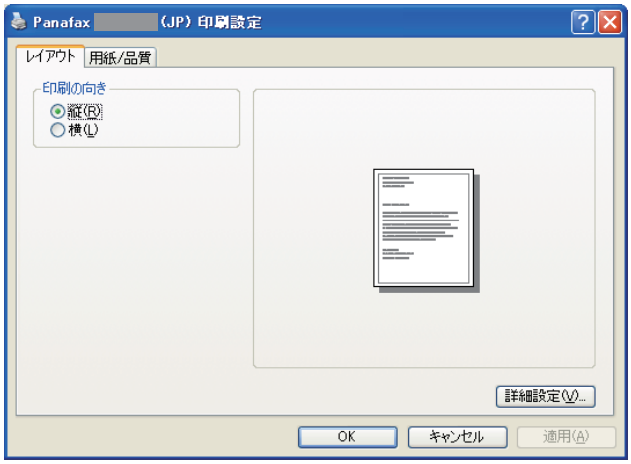
給紙カセット

給紙カセットの段数を指定します。
オプションの増設給紙ユニット装着時は、合計の段数を設定してください。

お知らせ：

- **デバイスの設定**タブでは、機種固有の設定やオプションの設定を行います。
- ここで設定した内容は、プリンターの標準設定（デフォルト）として保存されます。

■ レイアウトタブ

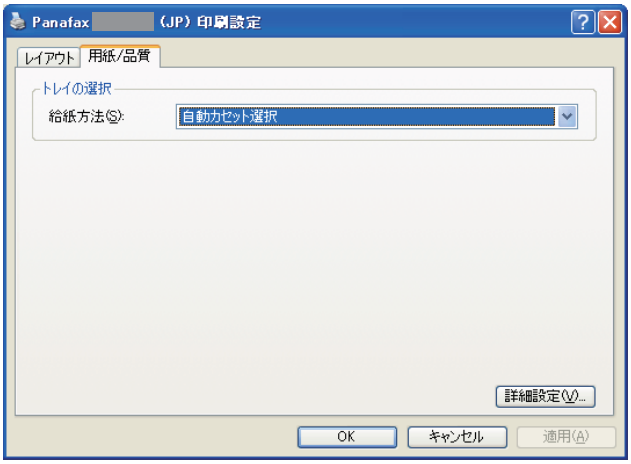


お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

印刷の向き
用紙の方向（縦／横）を選択します。

詳細設定(V)...
詳細設定を行います。内容については「詳細オプション」（32 ページ）を参照してください。

■ 用紙／品質タブ

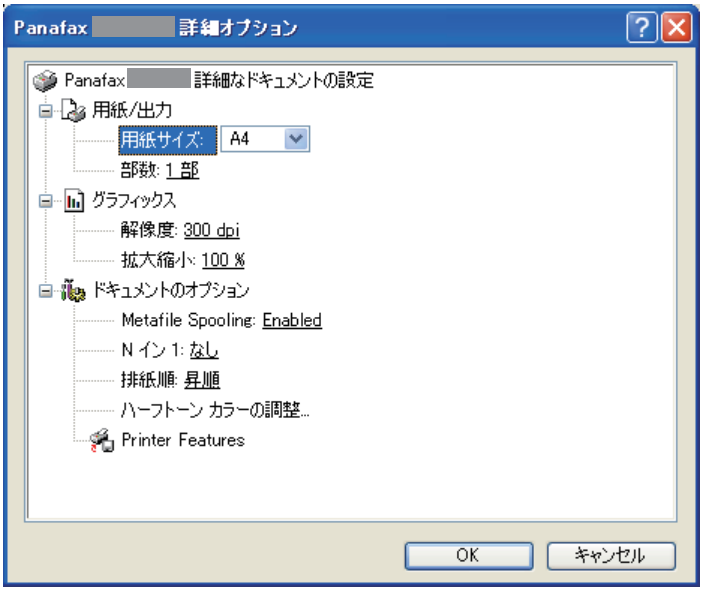


お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

トレイの選択
給紙カセットの選択をします。

詳細設定(V)...
詳細設定を行います。内容については「詳細オプション」（32 ページ）を参照してください。

■ 詳細オプション



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

用紙サイズ
変換する用紙のサイズを選択します。
アプリケーションで用紙サイズが指定されている場合には、その指定に従います。

部数
印刷部数を設定します。

解像度
解像度（300dpi/600dpi）を選択します。

拡大縮小
文書を印刷する場合に拡大または縮小のパーセントを指定します。拡大／縮小をアプリケーション内で設定できる場合は、ここで 100%と表示し、アプリケーションの印刷ダイアログボックス内で拡大／縮小パーセントを指定します。

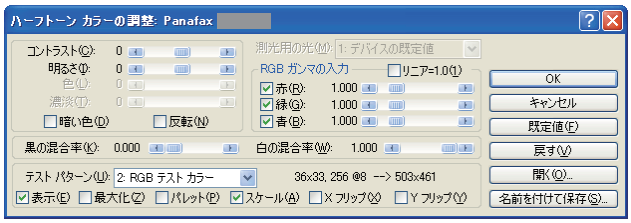
Metafile Spooling
Enable の設定では、スプールの際に EMF（メタファイル圧縮）形式でスプールします。Disable に設定すると、RAW（非圧縮）形式でスプールします。RAW 形式に設定すると、アプリケーションソフトで印刷を行ったとき、アプリケーションが再び使用できるようになるまでの時間が長くなります。

お知らせ：
EMF 形式でスプールすると、アプリケーションソフトによっては次のような現象が発生することがあります。
1) 画面と異なる印刷結果になる。
2) 印刷に極端に時間がかかる。
このような場合には、**Metafile Spooling** を **Disable** に設定し、RAW 形式でお使いください。

N イン 1
1 枚の用紙に複数ページの原稿を印刷する場合に、その方法を指定します。
「印刷の向き」と組み合わせて、そのレイアウトを選択できます。
2 イン 1 ：2 ページ分の原稿を 1 枚の紙に印刷します。
4 イン 1 ：4 ページ分の原稿を 1 枚の紙に印刷します。

排紙順
排紙の順番（昇順／降順）を選択します。

ハーフトーンカラーの調整

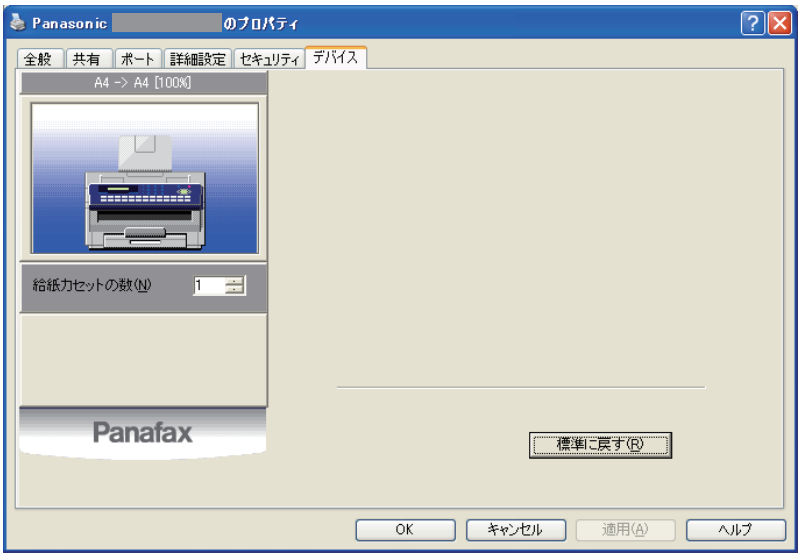


- **コントラスト**
  印刷イメージのコントラストを調整します。
- **明るさ**
  印刷イメージの明るさを調整します。
- **暗い色**
  暗いイメージを明るく印刷する場合にチェックします。
- **反転**
  白黒を反転して印刷する場合にチェックします。
- **RGB ガンマの入力**
  印刷イメージのガンマ（色の強弱）を調整します。赤、緑、青をそれぞれ個別に調整することもできます。
- **黒の混合率 / 白の混合率**
  イメージの最も暗い色と、最も明るい色の間の差を調整します。黒の混合率の値を増加させるか、または白の混合率の値を減少させると、イメージのコントラストは強まりますが、中間の色の範囲が狭くなります。
- **テストパターン**
  テストパターンの種類を選択します。
  各チェックボックスをチェックすると、ハーフトーンの調整の結果がテストパターンに表示されます。

プリンタードライバーの設定（UF-6010, UF-A500/A600）

■ デバイスタブ

本機に装備されたオプション機器の設定を行います。



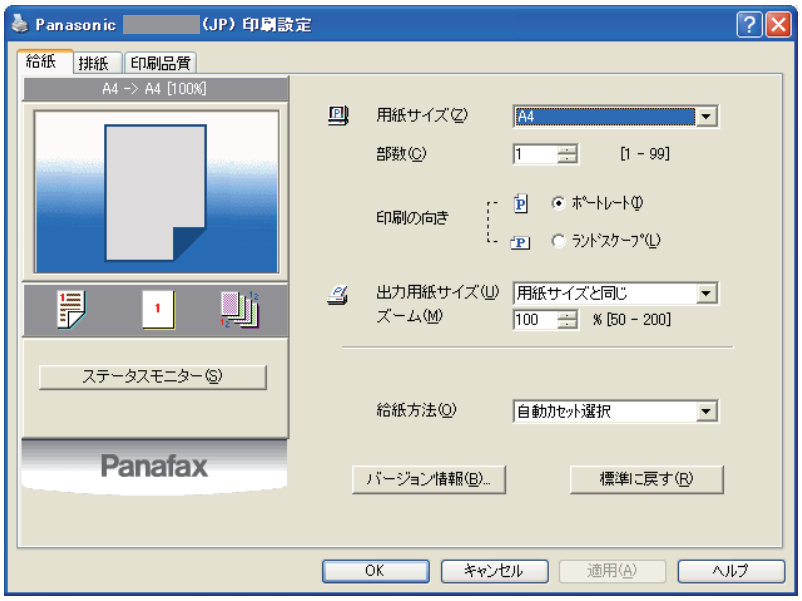
お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

給紙力セットの数
本機の給紙力セットの数を選択します。

標準に戻す(R)
デバイスの設定を、出荷時の状態に戻します。

■ 給紙タブ

給紙では、印刷の基本的な設定を行います。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

用紙サイズ / 出力用紙サイズ
用紙のサイズには、**用紙サイズ**と**出力用紙サイズ**の 2 種類があります。**用紙サイズ**には、ドキュメントを作成したときにアプリケーションで設定した用紙サイズを選択します。**出力用紙サイズ**には、実際にプリンターで使用する用紙サイズを選択します。

部数
印刷部数を設定します。

印刷の向き
印刷するドキュメントの向きを選択します。

ズーム
ドキュメントを拡大 / 縮小したい場合に、拡大 / 縮小率を設定します。すでにアプリケーションでドキュメントの拡大 / 縮小率を設定した場合には、ここでは 100% を設定してください。

給紙方法
プリンターに用紙を供給するカセットを選択します。**自動選択**を設定すると、選択した用紙サイズにしたがって、該当する給紙カセットを自動的に選択します。

お知らせ：
本機の給紙カセットには規定の用紙サイズをセットしてください。規定外の用紙サイズをセットすると、**自動選択**を選択した場合に正しく印刷されません。

ステータスモニター ボタン
ステータスモニターを起動します。

バージョン情報 ボタン
プリンタードライバーや各設定ファイルのバージョンを表示します。

標準に戻す ボタン
各タブの設定を初期状態に戻します。

■ 排紙タブ

排紙では、印刷出力に関する設定を行います。

お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

Nイン1

1 枚の用紙に複数ページの原稿を印刷する場合に、その方法を指定します。
「印刷の向き」と組み合わせて、そのレイアウトを選択できます。

2 イン 1	2 ページ分の原稿を 1 枚の紙に印刷します。
4 イン 1	4 ページ分の原稿を 1 枚の紙に印刷します。

ソート

複数の部数を印刷する場合の出力方法（スタック / ソート）を選択します。

ソート	複数の部数を印刷する場合に、ドキュメントごとに出力します。 たとえば、5 ページのドキュメントを 3 部印刷する場合に、1 ～ 5 ページを 3 回印刷します。
スタック	複数の部数を印刷する場合に、同じページをまとめて出力します。 たとえば、5 ページのドキュメントを 3 部印刷する場合に、1 ページを 3 回印刷し、次に 2 ページを 3 回 ... のように印刷します。

お願い：
アプリケーションの印刷設定でソート設定を有効にする場合は、プリンタードライバーの設定内容と同じにしてください。

排紙順

排紙の順番（昇順／降順）を選択します。

詳細 ... ボタン

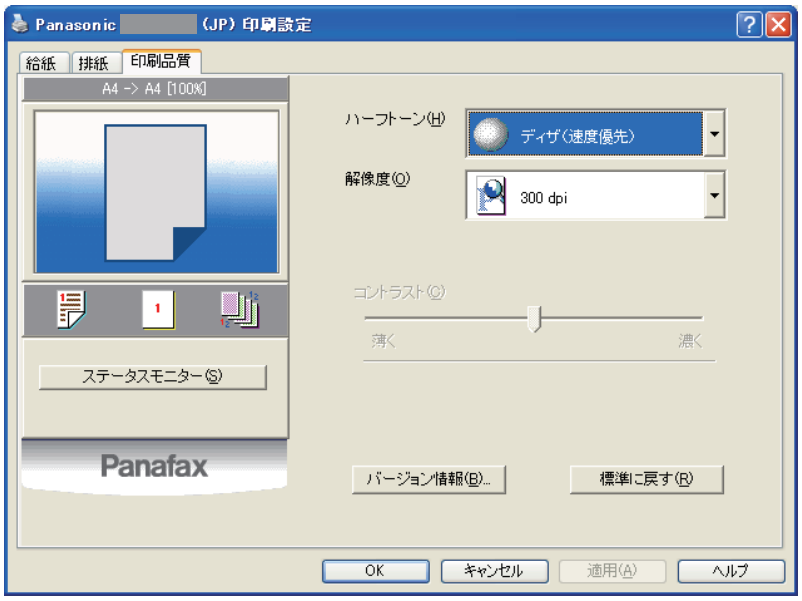
詳細設定のダイアログボックスを表示します。以下の設定が行えます：

色文字を黒で印刷
すべての文字を黒で印刷します。

お知らせ：
- 文字の色が白のとき、この標準プリンタードライバーでは黒に変換されません。
- 標準プリンタードライバーでは、印刷品質タブのハーフトーンが**「ディザ（速度優先）」**に設定されている場合、この機能は利用できません。

■ 印刷品質タブ

印刷品質では、印刷品質の設定を行います。



お知らせ：
この画面はサンプルです。
表示される設定項目は、ご使用の機種によって異なります。

ハーフトーン

ハーフトーンの品質を、**なし**、**ディザ（画質優先）**、**ディザ（速度優先）**に設定します。

解像度

印刷の解像度を指定します。解像度を高くすると印刷の質は向上しますが、印刷に時間がかかります。

お知らせ：
dpi（ドット / インチ）とは 1 インチに含まれるドットの数を表します。数値が大きいほど解像度が高くなります。

コントラスト

ハーフトーンを、**なし**に設定した場合、用紙に印刷されるドットの鮮明度を調節します。

プリント操作

■ Windows アプリケーションからの印刷

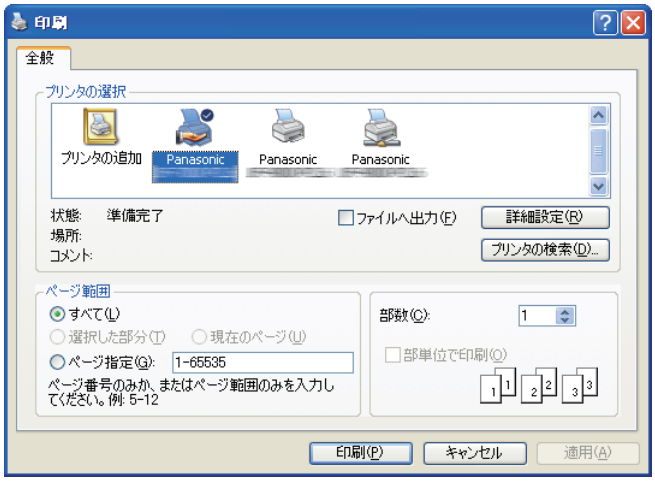
プリンタードライバーが正しくインストールされ、プリンターの設定でプリンターが通常使うプリンターに設定されていれば、簡単な操作で Windows アプリケーションからの印刷が行えます。

クロスケーブルにより 2 つのコンピューターを接続した状態、またはハブなどを利用して複数のコンピューター間でプリンターを共有している場合には、コンピューター間の接続が確立している必要があります。マイネットワークに互いのコンピューターが表示されていれば、コンピューター間の接続は確立しています。

お知らせ：
Windows の「セットアップガイド」には、プリンターの共有設定についての詳しい説明が記載されています。詳細については、セットアップガイドを参照してください。

多くの Windows アプリケーションでは、**【ファイル】** メニューの **【印刷】** によって、ドキュメントを印刷します。印刷コマンドを選択すると、次のような印刷ダイアログボックスが表示されます。

例）



必要に応じて、印刷するページ、コピー枚数などのオプションを変更し 印刷 ボタンをクリックすると、印刷が開始されます。
ドキュメントの印刷中は、タスクバーの時計の左にプリンターインジケーターが表示されています。印刷が終わるとプリンターインジケーターは消えます。
インジケーターをダブルクリックして開くと、プリント指示をしたコンピューター内のスプール処理状況（プリンターへデータを送るための処理状況）が確認できます。

お知らせ：
複数のプリンターがインストールされている場合には、次のように操作して通常使うプリンターを設定できます。

1. プリンタのダイアログボックスを開きます。
   Windows XP/Windows Server 2003 ：**【スタート】メニュー →（【設定】）→【プリンタと FAX】**
   Windows 2000 ：**【スタート】メニュー →【設定】→【プリンタ】**
   Windows Vista ：**【スタート】メニュー →【コントロールパネル】→【プリンタ】**

2. プリンタと FAX（プリンタ）のウィンドウが開きます。
   設定したいプリンタアイコンを右クリックし **【通常使うプリンタに設定】** を選択します。設定されたプリンターは、アイコンにチェックマークが表示されます。

■ IPP（インターネット印刷プロトコル）印刷

インターネットを介して、離れた場所にあるプリンターでドキュメントを印刷できます。IPP（インターネット印刷プロトコル）を使えば、プロキシーサーバーによってプリンターへのアクセスを妨げられることはありません。

お知らせ：
IPP 印刷の設定を行うには、あらかじめ「RPT Network Printer Port」を設定しておく必要があります。

1 プリンタのダイアログボックスを開きます。

Windows XP/Windows Server 2003 ：**［スタート］メニュー →（［設定］）→［プリンタと FAX］**
Windows 2000 ：**［スタート］メニュー →［設定］→［プリンタ］**
Windows Vista ：**［スタート］メニュー →［コントロールパネル］→［プリンタ］**

2 プリンタと FAX（プリンタ）のウィンドウが開きます。
設定したいプリンタアイコンを右クリックし、**［プロパティ］**を選択します。

3 プリンタプロパティのダイアログボックスが開きます、
［ポート］タブを選択し、［ポートの追加］ボタンをクリックします。

4 プリンタポートダイアログボックスが開きます。
［RPT Network Printer Port］を選択し、［新しいポート］をクリックします。

5 RPT Network Printer Port 追加ウィザードが開始します。
［IPP（Internet Printing Protocol）で印刷する］を選択して、［次へ＞］ボタンをクリックします。

6 **［ローカルエリアネットワークを使用して接続する］**を選択して、［次へ＞］ボタンをクリックします。

7 **［プロキシサーバを経由して印刷しない］**を選択して、［次へ＞］ボタンをクリックします。

8 **「http://」**に続けてプリンターの IP アドレスを入力し、末尾に**「/printer」**を付けます。
（例：http://133.185.254.106/printer）
［次へ＞］ボタンをクリックします。

9 **［印刷先のポート名］**に表示されている名前を確認して（必要なら変更します）、［次へ＞］ボタンをクリックします。

10 ［完了］ボタンをクリックします。

11 プリンタポートダイアログを終了し、新しいポートが追加されていることを確認します。

■ メールボックス／セキュリティボックス印刷

メールボックス（セキュリティボックス）の手順で印刷されたドキュメントは、**ユーザー ID**（および**パスワード**）を付加されてプリンターのハードディスク、または SD メモリーカードに保存されます。これらのドキュメントは、ユーザーがプリンターのコントロールパネルから、**ユーザー ID**（および**パスワード**）を入力しないと印刷できません。

ドキュメントの保存（コンピューターから）

1 印刷するアプリケーション（例 :Microsoft® ワードパット）の **[ファイル]** メニューから **[印刷]** を選択する。

2 印刷ダイアログボックスで 詳細設定 ボタンをクリックします。

3 **ジョブ名**をクリックして**ジョブタイプ**にチェックを付ける。

4 **[メールボックス]** または **[セキュリティボックス]** をチェックし、**ユーザー ID**（最大 8 桁）および**パスワード**（4 桁）を入力します。

5 OK ボタンをクリックして印刷設定ダイアログボックスを終了します。
印刷 ボタンをクリックすると、ドキュメントデータはプリンターのメールボックス（またはセキュリティボックス）に保存されます。

ドキュメントの印刷と削除（プリンターから）

次のような手順で、プリンターのメールボックス / セキュリティボックスに保存されているドキュメントを印刷（または削除）します。

お知らせ：

メールボックス / セキュリティボックス印刷の手順は、機種によって若干異なります。詳細な手順については、各機種ごとの取扱説明書を参照してください。

1 [プリンター] キーを押してプリンターモードにします。
コントロールパネルにプリンター画面が表示されます。

2 キーパッドから**ユーザー ID**（最大 8 桁）を入力します。
メールボックス（セキュリティボックス）に保存されたドキュメントの一覧が表示されます。

3 印刷したいドキュメントを選択して [印刷] を押します。
削除したいドキュメントを選択して [削除] を押します。

4 **（セキュリティボックスの場合）**
キーパッドから**パスワード**（4 桁）を入力します。

トラブルシューティング

■ 印刷ができない

印刷が正しく行えない場合には、最初に以下の項目を確認してください：

- 接続ケーブル（USB またはイーサネット LAN ケーブル）が正しく接続されているか。
- 本機の電源が ON になっているか。
- 用紙が正しくセットされているか。
- エラーメッセージが表示されていないか。

以下の手順でテストページの印刷を行うと、上記の項目が確認できます：

1 プリンタのダイアログボックスを開きます。

Windows XP/Windows Server 2003：**【スタート】メニュー** →（**【設定】**）→ **【プリンタと FAX】**
Windows 2000：**【スタート】メニュー** → **【設定】** → **【プリンタ】**
Windows Vista：**【スタート】メニュー** → **【コントロールパネル】** → **【プリンタ】**

2 プリンタと FAX（プリンタ）のウィンドウが開きます。
設定したいプリンタアイコンを右クリックし、**【プロパティ】**を選択します。

3 プリンタプロパティのダイアログボックスが開きます、
【全般】タブを選択し、テストページの印刷 ボタンをクリックします。

■ 印刷結果が正しくない

問題	原因 / 対策
印刷位置がずれる。印刷が用紙からはみ出す。 文字が正しい位置に印刷されない。 両端の文字が印刷されない。	・ 印刷するアプリケーションとプリンタードライバーで、設定されている用紙サイズ、用紙の向きが異なっています。用紙の設定をやり直してください。 ・ 指定された用紙が本機にセットされていません。用紙の設定をやり直すか、使用する用紙をセットしてください。 ・ ドキュメントで指定した余白が少なすぎます。 ・ 文字がプリンターの印刷領域をはみ出しています。
フォントが正しくない。	・ 選択したフォントがコンピューターにインストールされているかどうか確認してください。 ・ 印刷設定の［品質］タブの［フォント］で［デバイスフォントを使用する］を選択してください。
途中で印刷が中断する。	・ ネットワークに問題が無いか確認してください。
本機にデータが送られているにもかかわらず、印刷されない。	・ 本機がオンラインになっているか確認してください。 ・ 本機がシャットダウンモードになっていないか確認してください。節電キーを押してスタンバイモードに戻してください。詳細については、機種ごとの取扱説明書を参照してください。 ・ USB ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。 ・ USB ケーブルが正しく接続されている場合でも、オンラインランプが点灯していないときは、電源を再度、入れ直してください。
イメージの出力が正しくない。	・ 印刷設定の［印刷品質］タブで［グラフィックモード］で［Raster］を選択してください（PCL6 ドライバーのみ）。
印刷に非常に時間がかかる。	・ 印刷の待ち時間はスプール設定に依存します。プロパティの［詳細設定］タブで、スプール設定を行ってください。
手差しトレイから印刷されない、または正しく印刷されない。	・ 給紙方法が手差しトレイに設定されていることを確認します。 ・ 手差しトレイの用紙サイズおよび用紙種類を正しく設定してください。
指定していない給紙カセットから用紙が出力される。	・ ユーザーが指定した給紙カセットが空になると、同じサイズの用紙が入っている給紙カセットに切り替わることがあります。詳細については、機種ごとの取扱説明書を参照してください。

■ コンピューターにエラーメッセージが表示される

問題	原因 / 対策
USB への書き込みエラー。 指定装置へ書き込みができない。	・ プリンターが正しく接続されていることを確認してください。 ・ プリンターの電源が ON になっていることを確認してください。
USB への書き込みエラー。 プリンタータイムアウトエラーが発生した。	・ プリンターの電源が ON になっていることを確認してください。 ・ プリンターのメモリ容量を超える大量のデータが送られると、プリンターがデータを受信できなくなります。プリンターのタイムアウト設定値を増やしてください。
現在のプリンター設定におけるエラーのため印刷できない。	・ 印刷するアプリケーションとプリンタードライバーで、設定されている用紙サイズ、用紙の向きが異なっています。用紙の設定をやり直してください。

メモ

パナソニック コミュニケーションズ株式会社
ドキュメントソリューションズ カンパニー

© 2008 Panasonic Communications Co., Ltd. All Rights Reserved.

K0208-0 (07)
PJQMC1144ZA
February 2008
Published in Japan